

● AmpCならびにESBL産生菌を簡易鑑別できます

● 鑑別の判定作業が簡便化できます

● 従来のDDST法と同等の成績です

# AmpC/ESBL 鑑別ディスク





# AmpC/ESBL 鑑別ディスク

## ◎ 使用目的

ESBL(Extended Spectrum Beta-Lactamase) やAmpC 等のβ-ラクタマーゼ産生菌は、セファロスポリン系抗菌剤を広く分解・無効にするため化学療法上、重要な薬剤耐性菌となっています。本品は鑑別が難しいESBLとAmpC産生菌を鑑別するための試薬です。

## ◎ 操作方法

- ① 分離培養したコロニーを使用し、McFarland 0.5濁度に調整した菌液を作ります。
- ② 滅菌綿棒を使ってミュラー-ヒントン寒天培地等の感受性試験用平板に菌液を塗抹します。
- ③ 滅菌白金耳や滅菌ピンセットを使って、塗抹した平板上に各ディスクをのせます。各ディスクは阻止円が読み取れるように十分に離して設置して下さい。
- ④ 35~37℃で18~24時間培養します。
- ⑤ 各ディスクの阻止円直径をmm単位で測り、記録します。
- ⑥ 判定方法に従って阻止円の差を計算し、判定して下さい。

### カートリッジの種類と含有薬剤(/ディスク)

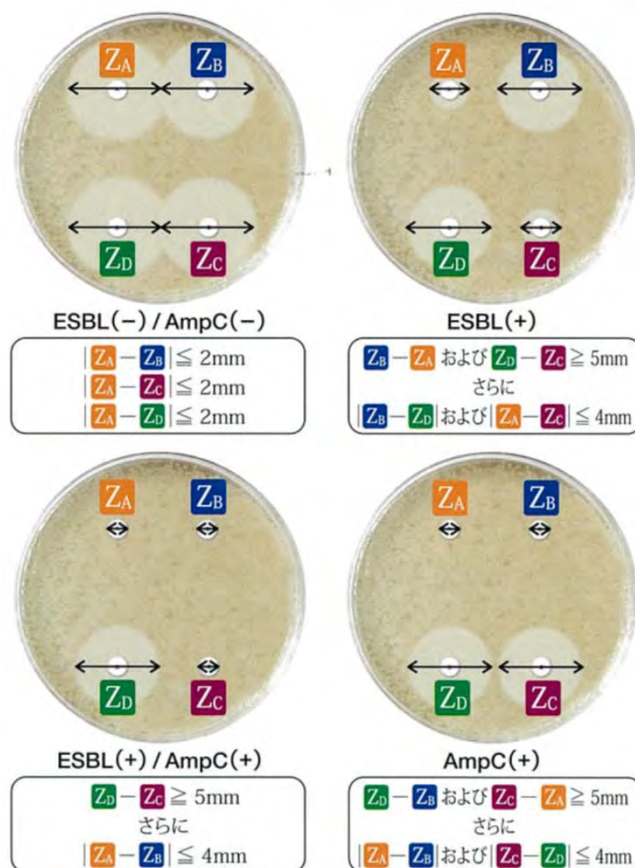
<b>A</b>	Cefpodoxime (CPDX) 10 µg
<b>B</b>	CPDX 10 µg + ESBL阻害剤
<b>C</b>	CPDX 10 µg + AmpC阻害剤
<b>D</b>	CPDX 10 µg + ESBL阻害剤 + AmpC阻害剤

製品コード	製品名	包装	貯法
74054	AmpC/ESBL鑑別ディスク	50回分	2~8℃

## 関連製品

製品コード	製品名	包装	貯法
74056	カルバペネマーゼ鑑別ディスク Plus	50回分	2~8℃
72141	クロモアガー-mSuper CARBA生培地	10枚	2~8℃
72101	クロモアガー-ESBL	10枚	2~8℃
72120	クロモアガー-オリエンタシオン/ESBL分画培地	10枚	2~8℃
72148	クロモアガー-mSuper CARBA/ESBL分画培地	10枚	2~8℃

## ◎ 判定方法



本試薬はMAST社(英)の製品です。

**Cica** 関東化学株式会社  
試薬事業本部 試薬部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号

TEL: 03-6214-1090

HP: <https://www.kanto.co.jp>

クロモアガーシリーズはCHROMagar社(仏)の粉末を使用しています。  
CHROMagar™はDr.Rambachの登録商標です。